

# 行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 21 年 7 月 1 日 提出]

No.	29	実施済み						
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	交通対策室	
重点項目	2 歳出削減に向けた主要な取り組み							
取組項目	28 交通事業の運行体系、料金形態の見直し							
経過・現状 (H17.4.1現在)	・若松地区のバス、旅客船の運行形態については、道路改良にあわせて随時見直しを行っている。 ・料金の改定については、平成9年度に行ったままである。 ・バスの利用については、利用者が減少している。							
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 22 年度	
	検討		一部実施					
実績評価	A	A	A	A	-	達成年次	平成 - 年度	
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-			
行動概要	目標	交通事業の運行体系、料金形態の見直し						
	期待される効果	・海上輸送から陸上輸送に移行することにより、経費の削減、荒天等による欠航等の不安が解消される。 ・料金の見直しによる収入増。 ・使用バスの一部小型化により、維持費、燃費の削減。						
	必要性 問題点	・地域住民の理解。 ・陸上輸送に移行するためには、代替輸送手段が必要である。 ・町営バスについての更なる増便については対応が困難である。						
	対象	バス、旅客船の利用者(町民)						
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計( 25,919 千円)	
		17年度 (実績)	・運賃見直し、バスの小型化について検討。				目標 数値	
							効果	歳入( 千円) 歳出( 千円)
	18年度 (実績)	・バスの小型化、所有台数の減(2台)実施 ・料金の見直しの検討 ・航路の見直しの検討				目標 数値		
							効果	歳入( 千円) 歳出( 2,332 千円)
	19年度 (実績)	・12月議会で町営バス料金改定議決(20年4月実施) ・郷ノ首航路の運航の見直しについて関係地区と協議をした。				目標 数値		
						効果	歳入( 千円) 歳出( 2,332 千円)	
20年度 (実績)	・大平航路及び郷ノ首航路を廃止した。 ・郷ノ首航路の廃止により、町営バスの運行ダイヤの見直しを行った。				目標 数値			
						効果	歳入( 千円) 歳出( 2,106 千円)	
21年度	・22年度町道月ノ浦線拡幅工事が完成予定であり、完成に合わせて鶴ノ瀬航路の廃止、陸上輸送への移行を検討する。 ・鶴ノ瀬航路の廃止後の町営バス運航形態や料金の改定等を検討する。				目標 数値			
						効果	歳入( 千円) 歳出( 19,149 千円)	
関係例規等	名称	新上五島町スクールバス管理条例 新上五島町営交通船運送条例施行規則				改正時期	平成22年度 平成22年度	